

平成 28 年度 補正予算編成の概要

平成 28 年度予算は、平成 28 年 3 月 16 日に開催された理事会及び評議員会において承認され執行中であるが、今年度に入り、予ねてより進めてきた六甲キャンパスの売却が実現したため、その売却収入、売却関係費用を計上するとともに、それに伴う収入増により 8 号館建設資金に充当予定の特定資産からの取崩分の減額をした。

また、平成 28 年度私立大学研究ブランディング事業に係る補助金申請に伴う補助金収入や当該事業に係る経費の計上など、その他を含め、平成 28 年度当初予算を下記のとおり補正した。

I. 資金収支

1. 資金収入

(1) 補助金収入

私立大学研究ブランディング事業申請に伴い 20,000 千円を増額した。

(2) 資産売却収入

六甲キャンパス売却により 800,000 千円を計上した。

(3) 雑収入

国立保健医療科学院からの医薬品の費用対効果評価分析受託に係る収入 6,000 千円を増額した。

(4) その他の収入

六甲キャンパス売却に伴う収入増により、8 号館建設資金に充当予定の第 2 号基本金引当資金（教育環境整備資金）からの取崩分 500,000 千円、第 2 号基本金引当資金（施設設備整備資金）取崩分 300,000 千円、計 800,000 千円を減額した。

(5) 前年度繰越支払資金

平成 27 年度確定決算により 1,281,300 千円に補正した。

以上の結果、収入の部合計は当初予算対比 487,900 千円増の 6,841,400 千円となる。

2. 資金支出

(1) 教育研究経費支出

私立大学研究ブランディング事業申請に伴い、同事業経費に充当すべく学長裁量経費を 15,000 千円増額した。

(2) 管理経費支出

六甲キャンパス売却に伴う仲介手数料 26,000 千円、国立保健医療科学院からの医薬品の費用対効果評価分析受託に係る費用 6,000 千円、PCB 廃棄物処理に係る費用 2,000 千円、計 34,000 千円を増額した。

以上の結果、支出は当初予算対比 49,000 千円増となり、翌年度繰越支払資金は 924,300 千円となる。

II. 事業活動収支

事業活動収支については、六甲キャンパス売却に伴う資産売却差額 171,000 千円を計上し、その他の科目は資金収支の補正に準じた。また、基本金組入額は六甲キャンパス売却に伴う取崩分 664,900 千円を計上する一方で、第 2 号基本金引当資金取崩分を 800,000 千円減額した。

以上の結果、当年度収支は 1,077,000 千円の支出超過となり、平成 27 年度確定決算により補正した前年度繰越収支 1,066,100 千円の収入超過と差引きした後は、翌年度繰越収支が 10,900 千円の支出超過となる見込みである。